

## 第12回 観光戦略実行推進タスクフォース 議事要旨

1. 日時：平成29年5月22日（月）17:00～18:00

2. 場所：官邸2階小ホール

3. 出席者：

（政府側）

菅内閣官房長官、田中国土交通副大臣、杉田内閣官房副長官、和泉内閣総理大臣補佐官、古谷内閣官房副長官補、蝦名内閣官房内閣審議官、頼内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長、下間内閣官房働き方改革実現室次長、井内内閣府大臣官房総括審議官、野村宮内庁長官官房審議官、有松文部科学省生涯学習政策局長、高橋スポーツ庁次長、宮田文化庁長官、中岡文化庁次長、北島厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長、新井農林水産省農村振興局農村政策部長、本郷林野庁国有林野部長、竹内経済産業省大臣官房審議官（IT戦略担当）、藤田国土交通省総合政策局長、亀澤環境省自然環境局長、松山日本政府観光局理事長

（有識者・敬称略）

デービッド・アトキンソン（株式会社小西美術工芸社代表取締役社長）、大西雅之（鶴雅ホールディングス株式会社代表取締役社長）

4. 議題：観光ビジョンに掲げた施策のより一層の推進に向けた各府省庁における取組の報告について

5. 議事概要

○第9回から第11回までに実施した有識者からのヒアリングを踏まえ、内閣府（資料2）、宮内庁（資料3）、スポーツ庁（資料4-1）、文化庁（資料4-2）、経済産業省（資料5）、観光庁（資料6）、環境省（資料7）より、観光ビジョンに掲げた施策のより一層の推進に向けた取組を説明。

○意見交換において、有識者より以下のご発言あり。

【デービッド・アトキンソン氏】

- ・ 公的施設の修繕について、最低価格が設定されておらず低価格入札で手抜きとなってしまうケースがある。最低価格の設定の検討をお願いしたい。
- ・ 日本遺産については、コンテンツ整備を中心に行うべき。
- ・ 国立公園のビジターセンターはすばらしいものもあるので、展示品などコンテンツ整備を行うべき。

【大西雅之氏】

- ・ 地方の観光地の活性化のため、商店街が生まれ変わるような仕組みづくりの検討を

お願いしたい。

- ・アイヌ民族の象徴区間や関連地域の活性化のため、アイヌ文化の発信が必要である。

○田中国土交通副大臣、菅内閣官房長官よりご発言。主な内容は以下のとおり。

【田中国土交通副大臣】

- ・過去3回にわたって、観光資源の保存と活用、新しい観光資源の開拓、国別戦略の確立とその実行という視点で、有識者から示唆に富むご意見、ご提言をいただいた。
- ・京都迎賓館と桂離宮を視察したが、「日本の心」を体現するこれらの観光資源を、ぜひ訪日外国人を含めた多くの方に見ていただきたい。
- ・国土交通省としても、伝統芸能やコンサート等の多言語化、外国人枠の設定、夜間開催など受入体制の整備や SNS を活用した情報発信の強化を図るため、関係省庁等との協力の下に、検討会を立ち上げてまいりたい。
- ・JNTO については、地方を支援する体制を強化するとともに、海外の日系企業との連携を強化し、きめ細かく地方や民間企業と連携できる体制を構築するなど、積極的に取り組んでまいりたい。
- ・各省庁においては、観光ビジョンに掲げられた取組について、深度化・加速化するとともに、平成30年度当初予算要求等に適切に反映していただくようお願い申し上げます。

【菅内閣官房長官】

- ・安倍政権では観光を成長戦略、地方創生の柱として取り組んできた。その中で、さらなる深堀りが必要な課題が見えてきたため、有識者からのご意見をいただき、3つの新たな政策を決定した。
- ・一つ目は、公的施設や文化財の保存と活用を、より高い次元で進める。赤坂迎賓館前の公園を参観者がくつろげるように再整備をする、桂離宮で外国人向けに分かりやすく解説する専用ツアーを実施するなど、公的施設や文化財を公開するにとどまらず、観光資源として進化させていく。
- ・二つ目は、これまでにない、新たな観光資源を開拓する。スポーツ、演劇などを多言語で分かりやすく解説し、外国人が楽しめる観光資源に育て上げる。また、それ自体が観光資源となる五つ星ホテルの立地を促進する。
- ・三つ目は、JNTO を対談に改革する。国別目標を設定し、それぞれの国に合った誘致活動を戦略的に展開する。また、IT化に対応した体制を整備し、パワーブロガーや SNS を活用したデジタルマーケティングを本格的に導入する。
- ・今年も戦略的なビザ緩和などによって、訪日外国人観光客数の伸びは順調であり、4月には単月としては過去最高の260万人24%増になった。
- ・この新しい3つの柱についても、大胆に、そして一気呵成に実行に移し、2020年4,000万人の目標実現に向けて、皆様のご協力をいただきながら取り組んでまいりたい。

○蝦名内閣官房内閣審議官より閉会

- ・本日の第12回会合はここで閉会する。なお、次回日程は追って連絡する。

以 上